

報道機関各位

岩手県農業研究センター

ついに登場！ パイプハウスでの環境制御技術の普及加速へ ～ 小型炭酸ガス発生機を県内企業と共同開発 ～

農業研究センターとサンポット株式会社（本社：花巻市）は、パイプハウスにマッチした小型の炭酸ガス発生機を共同開発し、本年8月から販売が開始されました。

この小型炭酸ガス発生機の特徴と本機を用いた環境制御技術を報道機関の皆様にご説明する機会を設けますので、ご取材のうえ広く県民にご紹介いただきますようお願いいたします。

記

1 小型炭酸ガス発生機説明会について

- (1) 開催日時 令和3年11月9日（火）12：45～13：15
- (2) 開催場所 岩手県農業研究センター2階大会議室（北上市成田20-1）
- (3) 内容 小型炭酸ガス発生機の製品化について（サンポット株式会社）
小型炭酸ガス発生機活用栽培実証の概要について（岩手農研）
- (4) その他 当日13：30からの野菜農家や関係機関担当者を対象とした環境制御技術セミナーにおいても、本機の紹介をいたします。

2 小型炭酸ガス発生機の特徴と実証栽培について

- (1) 対震自動消火や不完全燃焼防止などの安全装置を標準装備し、燃焼に伴うススの発生が非常に少ないなど、安全性に配慮した機器となっています。
- (2) 県では、きゅうり、トマト、ピーマンなど県内7か所で本機を活用した環境制御による増収効果の実証を行っています。

植物は水と炭酸ガス（二酸化炭素）を原料に光合成を行い、炭酸ガス濃度を高くすると光合成が促進され多収となります。これまで炭酸ガス濃度のコントロールが難しかったパイプハウスでの活用が期待されます。



研究担当：園芸技術研究部野菜研究室（松橋） TEL：0197(68)4419 FAX：0197(71)1083
広報担当：企画管理部研究企画室（工藤） TEL：0197(68)4402 FAX：0197(68)2361